

通信機用外部スピーカー SP-8

八重洲無線の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

お買い上げいただきました**SP-8**は、音質を重視して開発した本格的通信機用外部スピーカーで、広帯域な再生特性により、無線通信の再生は勿論のこと、BCL向きの音楽プログラムの再生にも適しております。

また、低域2段・高域3段の切り換え式帯域フィルターにより、電波型式や受信状態に応じて最適な再生特性を得ることができます。

さらに、2系統の入力回路と、帯域フィルター回路により調整された受信音を出力する2つの**PHONE**ジャック(1/4-inch標準ジャック“**A**”と3.5φミニジャック“**B**”)と1つの出力端子“**LINE OUT**”を装備しておりますので、運用状況にあわせて使い分けすることが可能です。

接続方法

右ページに示す接続図を参考に、**SP-8**の**INPUT**(**A**または**B**)端子と無線機本体の**EXT SPKR**端子を付属のケーブルで接続します。

なお、**SP-8**を無線機に接続するときには、無線機本体の電源は必ず“**OFF**”にしてください。

定格

スピーカー関係

スピーカー口径：120mm

最大入力：3W

入力インピーダンス：8Ω

周波数特性：100～12000Hz

フィルター関係 (カットオフ周波数)

LOW 1：約300Hz(-6dB/Oct)

LOW 2：約600Hz(-6dB/Oct)

HIGH 1：約2.4kHz(-6dB/Oct)

HIGH 2：約1kHz(-6dB/Oct)

HIGH 3：約700Hz(-6dB/Oct)

その他

ケース寸法：200(W)×135(H)×305(D)mm
(突起物を含まず)

本体重量：約2.8kg



使いかた

受信信号の種類にあわせて**MODE**スイッチを切り換えます。

SSB信号を受信するときには“**SSB**”，CW信号を受信するときには“**CW**”の位置に**MODE**スイッチを設定します。

また、AM信号やFM信号を受信するときには、**MODE**スイッチを“**MANUAL**”の位置に設定し、さらに**FILTER**スイッチの**HIGH**、**LOW**両方のスイッチを“**NORM**”の位置に設定します。

なお、**MODE**スイッチが“**MANUAL**”の位置では、**FILTER**スイッチの操作によりお好みの再生特性に調整することができますので、AM信号やFM信号の受信時に限らず、SSB受信やCW受信時においてもノイズや混信などが気になる場合には、**FILTER**スイッチを操作して再生特性を調整してください。

また、**MODE**スイッチを“**MUTE**”の位置に設定すれば、一時的に受信音を“**OFF**”にすることができます。

また、入力を選択は、**INPUT**スイッチで行います。

なお、**PHONES**ジャックにヘッドホンを接続すると、スピーカーの動作は止まります。

MODE		効果
SSB		FILTERスイッチの位置に関わらず、2.4kHz以上の受信音が-6dB/Octの割合で減衰します。
CW		FILTERスイッチの位置に関わらず、帯域幅が600～700Hzのピークフィルターとして動作します。
MANUAL (FILTER)	LOW NORM	低域側の受信信号は、そのまま出力されます。
	LOW 1	300Hz以下の受信音が、-6dB/Octの割合で減衰します。
	LOW 2	600Hz以下の受信音が、-6dB/Octの割合で減衰します。
	HIGH NORM	高域側の受信信号は、そのまま出力されます。
	HIGH 1	2.4kHz以上の受信音が、-6dB/Octの割合で減衰します。
	HIGH 2	1kHz以上の受信音が、-6dB/Octの割合で減衰します。
	HIGH 3	700Hz以上の受信音が、-6dB/Octの割合で減衰します。
MUTE		受信音が“ OFF ”になります。 (PHONES・LINE OUTの両端子の出力も、 ともに“ OFF ”になります)

八重洲無線株式会社

営業部 ☎146 東京都大田区下丸子1-20-2

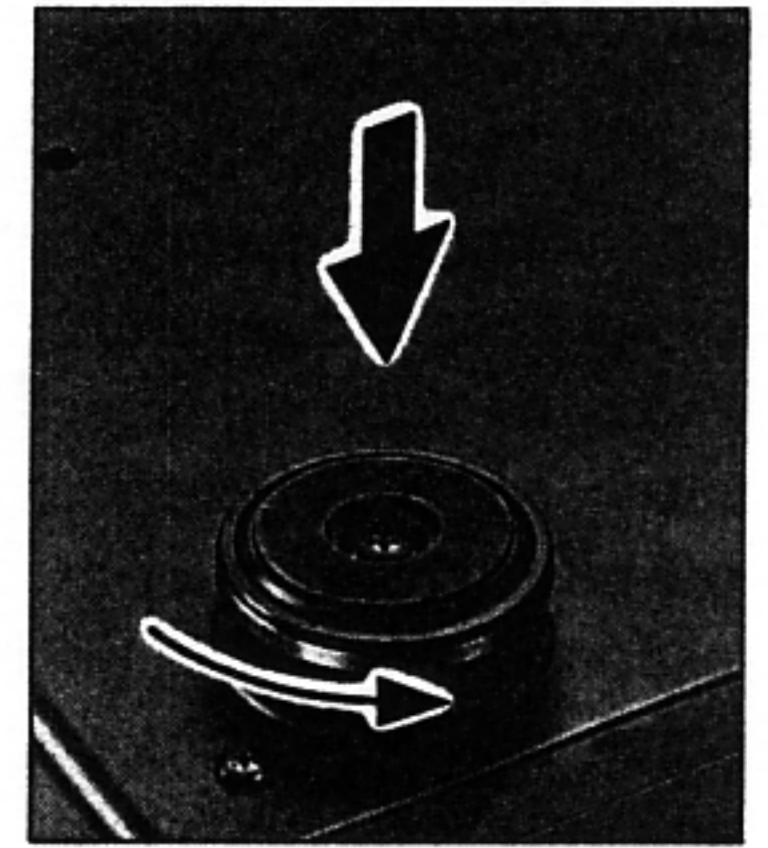
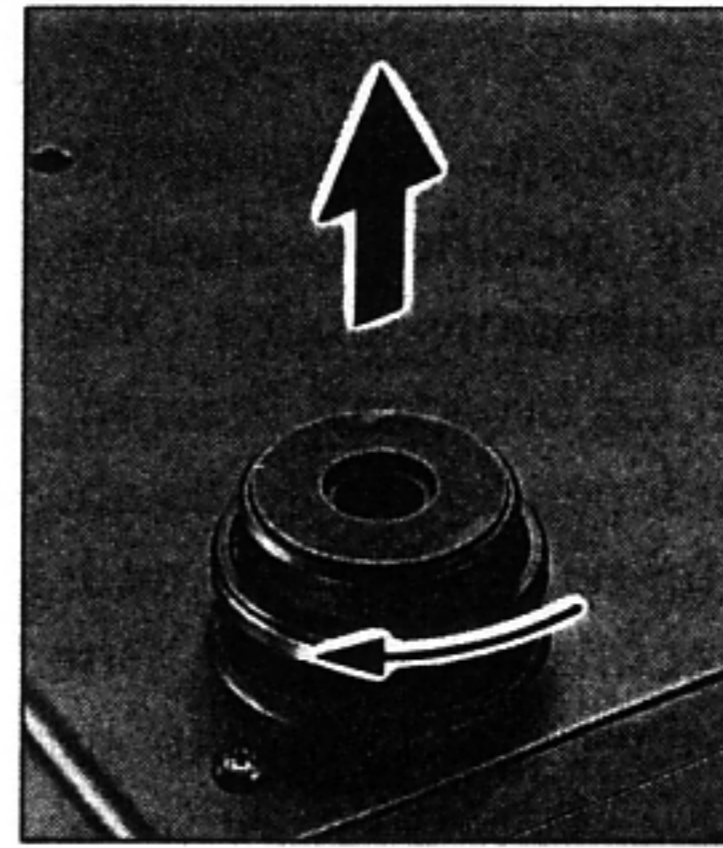
札幌営業所/サービス ☎003 札幌市白石区菊水6条1-1-33 石川ビル ☎011(823)1161
 仙台営業所/サービス ☎983 仙台市若林区大和町5-6-17 ☎022(235)5678
 北関東営業所/サービス ☎332 埼玉県川口市弥平1-5-9 ☎048(222)0651
 南関東営業所 ☎146 東京都大田区下丸子1-20-2 ☎03(3759)9181
 名古屋営業所/サービス ☎457 名古屋市南区戸部町2-3-4 ☎052(811)4949
 大阪営業所/サービス ☎542 大阪市中央区上汐1-4-6 吉井ビル ☎06(764)4949
 広島営業所/サービス ☎733 広島市西区己斐本町2-12-30 SKビル ☎082(273)2332
 福岡営業所/サービス ☎812 福岡市博多区上牟田1-16-26 第2山本ビル ☎092(482)4082
 サービスセンター ☎332 埼玉県川口市弥平1-5-9 ☎048(222)0651

前脚の引き出し方法

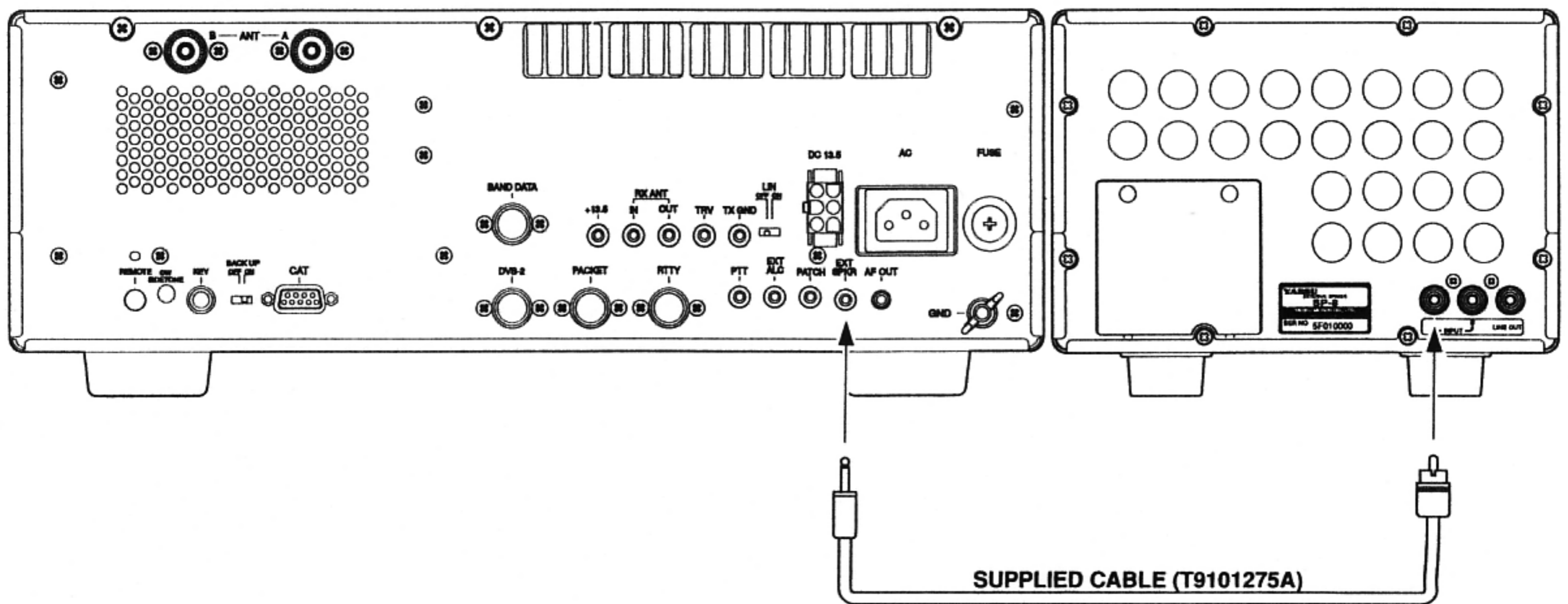
SP-8は簡単な操作で、前脚の長さを調節することができますので、お好みによりセット傾斜させて使用することができます。

前脚を時計(右)方向へまわすと、スプリングの力で前脚が伸びますので、そのまま前脚がロックする位置(約60度)までまわし切ります。

また、反対に、前脚を縮めるときには、前脚を反時計(左)方向にまわし切った状態で設置すると、前脚が自分の重みで自動的に縮んでロックされます。



接続図



回路図

